



学校だより

令和6年6月28日

ときめきにあふれ、個性が光り合う、  
あったかい学校づくり

NO. 14



## 落語の楽しさを実感！桂宮治さん、ありがとう！

6月26日(水)午後、私たちが待ちに待っていた落語家の桂宮治さんの講演を開催しました。太鼓を打つ意味や扇子・手ぬぐいを使った芸を紹介した後、いよいよ本格的な落語の披露。巧みな話術や演出で、私たちはいつの間にか落語の世界に引き込まれ魅了されていました。落語の面白さだけでなく、素晴らしさや奥深さも感じ取ることができました。生徒からは、「初めて落語を聞いたのが宮治さんで本当に良かった」「落語は人と人を結ぶことができる日本の素晴らしい文化だと思った」「落語が持つ独特な空気感が好きなので、すごく近くで聞くことができて感動した」などの感想がありました。あっという間の1時間、そして心に残り続ける心地よい1時間となりました。



※これらの写真は、桂宮治さんの事務所から、撮影及び掲載の許可を得ています。

## 稲の苗を一本一本丁寧に植えました！

6月27日(木)午後、1、2年生全員で田植えをしました。雨が心配されていましたが、ほとんど降らずに約1.5反の田んぼいっぱいには苗を植えることができました。全員が一列になって、手も足も泥だらけになりながらロープの赤いマークを目印に植えていき、約2時間で植え切りました。私たちが植えた苗が大きく育ち、今年も大収穫の秋になることを、みんなで願いましょう。

